

VII 保護者の方へ

1. 子どもの様子に気づきましょう

子どもは様々な不安や悩みを抱えています。そのことをうまく言葉で表現できずに、身体や行動でサインを出します。

まずは、家族や大人に手を貸してほしいというサインに気づいてあげましょう。そして、家庭での子どもの様子に変だなと思ったら、子どもの立場に立って話を聴きましょう。

子どもの気持ちを受容的に受け止め、早い段階で担任（担任以外の教職員でも）に相談してください。相談機関につないでいくこともできますので遠慮なく申し出てください。



2. 子どもの SOS サインをキャッチしましょう

いじめは子どもの心身の健全な発達に重大な影響を及ぼし、不登校や自殺などを引き起こす背景ともなる深刻な問題です。しかも、最近のいじめは、ケータイやパソコン等の介入により、一層見えにくいものになっています。

学校は、「どの学校・学級にもいじめはおこりうる」という認識のもと、「いじめは人として絶対に許されない行為である」という強い意志を持ち、いじめの解決・防止のための教育に取り組んでいます。

いじめ問題の解決の決めるには、早期発見にあるといっても過言ではありません。しかし、いじめは、おとなの知らないところ、見えにくいところでおこることが多く、いじめられている子どもは、ひとりで悩んでいることもあります。

ですから、アンテナを高くし、子どもたちのSOSをキャッチすることが大切です。

子どものSOSを感じたら、すぐに担任（担任以外の教職員でも）に相談してください。



3. 子育てに悩んだら

子育てに不安を感じたら、誰かに相談しましょう。一人で苦しみ、悩みを抱えていないで、電話相談を利用するのも一つの方法です。育児の悩みが募ると、子どもへの虐待につながってしまうこともあります。子育ての辛さをこぼすのは「甘え」でも「恥」でもありません。思い詰めてしまう前に、育児の相談をしたり、お母さん同士で交流することで、悩みが軽減されたり、解決の糸口がつかめることもあります。市や県の相談機関の電話番号はp 18・p 19に記載していますので参考にしてください。

長浜市では子育て応援サイト「ながまるキッズ！」が、毎日の子育てがますます便利に楽しくなる機能を備えた、スマートフォンアプリとしても情報発信を行っています。長浜市で子育て中の全ての方に、「プッシュ通知」などのアプリの便利な機能を用いて、必要な情報を必要なタイミングにお届けしています。

